

給食だより

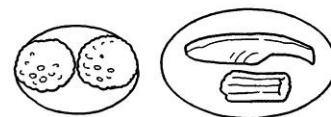
令和8年1月5日
練馬区立練馬第三小学校

あけましておめでとうございます。給食室は、今年も安全でおいしい給食でみなさんを応援します！
毎年1月24日から30日は全国学校給食週間です。今年は、給食委員さんの発案で、「みんなが食べたい給食」と、「栄養士が食べもらいたい給食」をこの期間に提供していきます。それぞれにはどんな違いがあるのか、食べたい給食ばかりを選んでいるとどうなるか、そんなことを考えながら給食を食べてほしいと思います

今月は全国学校給食週間があります

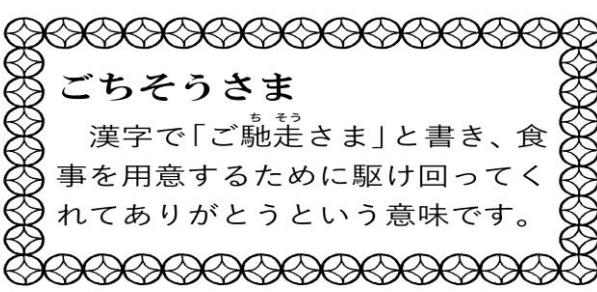
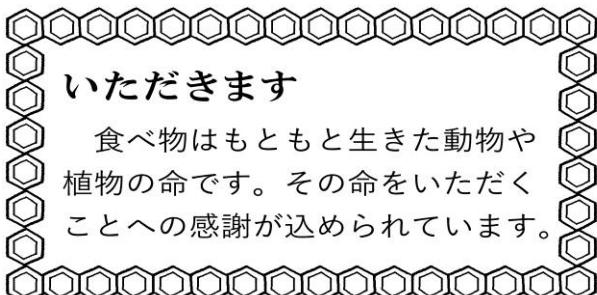
全国学校給食週間は、学校給食の意義や役割などについて多くの方に知ってもらい、学校給食の充実と発展を図ることを目的として定められました。日本の学校給食の起源は、明治22年に貧困児を対象に昼食を無償で提供したものであるといわれています。献立は、おにぎり、塩さけ、菜の漬物だったそうです。現在の学校給食は、栄養バランスがとれた豊かな献立で、子どもたちの健康や成長を支えています。また、地域の地場産物や食文化なども学ぶことができます。感謝をしながら食べましょう。

明治22年の献立



おにぎり、塩さけ、
菜の漬物

大切な食事の あいさつ いただきます・ごちそうさま



食事のとき
ちゃんと言っているかな？



「練馬区産長ネギ」の 一斉給食を実施します

1月14日(水)練馬区産長ネギを使用した給食が提供されます。練馬第三小学校では、新メニューの「白ネギピラフ」で登場します。

今年度は、キャベツ2回、じゃがいも、たまねぎ、練馬大根、青首大根、長ネギと、7回も練馬区産の野菜を給食で味わうことができました。採れたて新鮮な野菜は、おいしさが違いますね！

関わってくださった
みなさんに感謝して、
おいしくいただきましょう。

